

認知症ケアガイドに ついて

認知症ケアガイドとは？

- 認知症の人の状態に応じた適切なサービスの流れをまとめたもの

Point

認知症の人やその家族が、「いつ」「どこで」「どのような」医療や介護サービスを受けられるのか。認知症の様態に応じたサービス提供の流れを地域ごとにまとめたもの。

認知症ケアガイドの目的

- 本人と家族が、地域にある資源・支援を知る
- 変化に応じて地域にあるものと適時につながり、希望を持ってよりよく暮らしていく

Point

本人視点で、本人がたどる経過にそって、わがまちにある様々な資源・サービスなどをわかりやすく整理・検討し、認知症ケアガイドを作成すること

認知症ケアガイドを作成・活用する意義①

認知症の場合、2つの「空白の期間」がある。

- ① 本人・周囲が違和感を感じてから診断を受けるまでの期間
- ② 認知症の診断を受けてから介護保険サービスの利用までの期間

認知症ケアガイドを作成・活用する意義②

- ① 不安や心配に対する相談先や、仲間と出会える場の情報の提供
- ② 認知症とともに希望を持って暮らし続けるための支援やサービスの紹介

認知症ケアガイドを考えるうえでの キーワード

- ① 認知症のひとの「容態」
- ② 認知症の人が必要な支援



この2つを意識しながら、地域にある社会資源の整備状況を「**本人視点で見直す**」ことが必要！

第1回認知症対策検討委員会 検討内容

1. 追記(内容や島田市特有のものなど)
2. 修正(内容や言い回しについてなど)
3. 削除

～これらのことについて意見交換をお願いします～